



志金循環ツアー2017 報告

国分寺・胡桃堂喫茶店訪問

地域でつながる拠点として

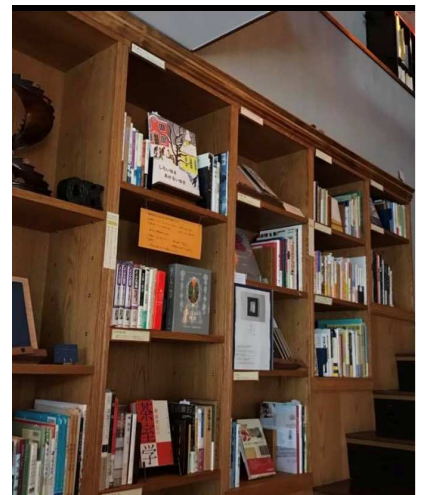


2017年度の「志金循環ツアー」は、「胡桃堂喫茶店」を11月6日(月)に訪問しました。胡桃堂喫茶店は、(株)フェスティナレンテが西国分寺のクルミドコーヒーに続く2号店として昨年3月に開設したカフェで、融資6か月後の見回り相談も兼ねて会員13人で伺いました。

中央線国分寺駅から徒歩5分、昭和レトロな渋い外観、一見ただけではカフェとは思えないようなたたずまいです。

1階には、テイクアウトができるカウンターと、選りすぐりの古本と自社出版新本を扱う書店部分、10人が座れる大テーブルがあります。

客席の主要部分は2階です。そこはヨーロッパ風クラシカルな椅子や家具が並ぶ落ち着いた雰囲気。丁寧な手作りメニューに並ぶのは、各種の珈琲・紅茶のほか、日本茶や和テイストなスイーツ、ご飯・汁物中心のランチなど。下の書店から好きな本を選んで読むこともOK。ゆっくり過ごす方が多いようにみえました。



階段脇の書店部分



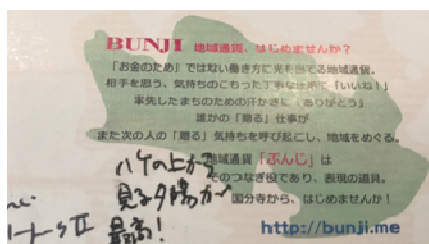
今年も待ち遠しいな。氷あんず

代表の影山知明さんから、事業実績の経過と今後に向けての考え等を伺いました。1号店開始時より早いペースで安定的な収益になっていて事業は順調に伸びていること、メニューの入れ替えと価格の調整を行なって若い人にもより利用しやすい店にしたいとのこと。返済もきちんと行われています。

参加者が感心したのは、喫茶事業の他に地域のつながりを深めるための様々な活動です。特に月数回日曜朝に開かれている「朝モヤ」や地域通貨「ぶんじ」の話には興味津々でした。

その日のテーマについて自分や他人の声に耳を傾け話し合う哲学カフェ「朝モヤ」。忙しい日常に流されない大切なひとときに思えました。

「ぶんじ」は2012年から国分寺市内で流通している名刺大のカードで自分が使う時に相手へのメッセージを書いて渡すのが特徴です。次々つながって、いろいろな人のメッセージが書かれてまた巡ってくる「ぶんじ」はお金としての役割だけでなく、相手のことを考えつながりを深めるツールでもあります。その他にもいろいろなイベントがあり、喫茶店でありつつ地域の繋がりの拠点としての役割を果たしているお店でした。



●特定非営利活動法人 VIVID(ヴィヴィ)

<主な活動>

突然の事故や病気により脳に障害を受け、社会生活が困難になった高次脳機能障害に関する調査研究、普及啓発及び相談・ミニデイサービスなどの支援活動を行なってきた。誰もが人生をあきらめずに暮らせる、安心感をもてる社会づくりに寄与することを目的としている。

<融資内容>

高次脳機能障害を中心に障害を持った方のための就労継続支援 B 型事業所「フレッシュスタート目白」の開設運営のための賃貸保証金の一部

融資金額：200 万円・元利均等分割返済・金利 1.3%・期間 60 カ月・100%ともだち融資団

「フレッシュスタート目白」開業のご案内

☆（特非）VIVID の就労継続支援 B 型事業所「フレッシュスタート目白」は、4 月 2 日に事業開始しました。就労する方たちの仕事場の一つである併設のリユースショップは 4 月 7 日にオープン予定とのことで、前日準備中のところ訪問しました。

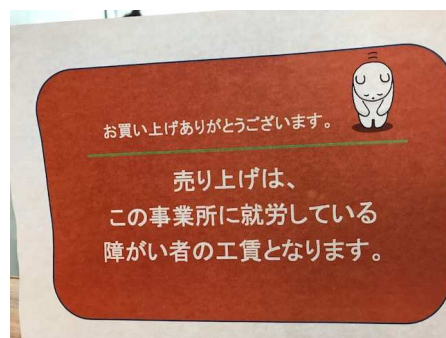
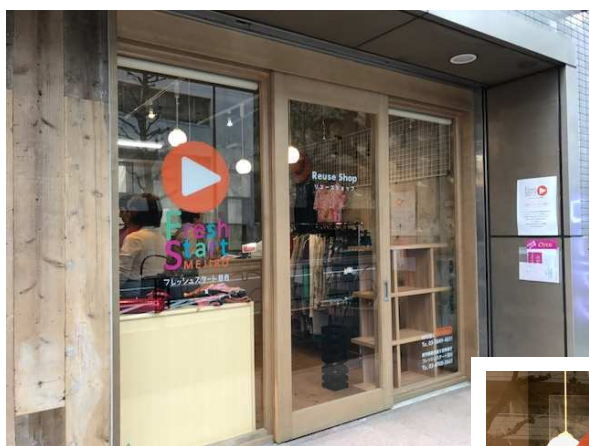
新宿区で初めての高次脳機能障害の方を対象の B 型事業所です。区民に関わらず、就労支援・相談・ミニデイサービス等を受けることができます。関心のある方はお問い合わせください。

所在地：東京都新宿区下落合 4-20-16 ソレイユ目白 103

JR 山手線目白駅 徒歩 10 分、またはバス数分（下落合 4 丁目バス停前）

西武池袋線椎名町駅または西武新宿線下落合駅 それぞれ徒歩 10 分

◆連絡先：TEL：03-6908-3663 FAX：03-6908-3664



あなたのお金が、環境 NPO の活動を支えています。

～ 融資報告 ～

●松崎町半農半 X 促進協議会 (事務局:認定 NPO 自然環境復元協会・新宿区)

<主な事業>

静岡県松崎町や観光協会、宿泊施設、棚田保全団体等と連携し、農泊を実施しながら生活する半農半 X (X はテレワークなど) が成り立つような長期滞在型研修プログラムを開発する。

<融資内容>

農林水産省「農山漁村振興交付金」つなぎ融資

融資金額：1000 万円・元利一括返済・金利 1.5%・期間 6 ヶ月



松崎町 石部の棚田

あなたのお金が、環境 NPO の活動を支えています。

～ 融資報告 ～

●道志村農泊体験協議会 (事務局:認定 NPO 法人自然環境復元協会・新宿区)

<主な事業>

神奈川県道志村や観光協会、宿泊施設、地元の体験受け入れ施設、地域おこし協力隊等と連携し、農泊を実施しながら、マウンテンバイクトレイルを森林整備体験しながら創設するプログラム・間伐体験を拡充したアドベンチャープログラムを開発する。

<融資内容>

農林水産省「農山漁村振興交付金」つなぎ融資

融資金額：374 万円・元利一括返済・金利 1.5%・期間 4 カ月



マウンテンバイクトレイル (イメージ)



市民のおカネで社会を変える

「アーステイ東京2018」出展報告

真夏のような気温となった4月21・22日、代々木公園でのアーステイ東京2018に出展しました。例年通りエコ金融エリアで、国際青年環境 NGO A SEED JAPAN、350.org、オイコクジツジャパン、東京 CPB と4団体でお金を活かす使い方について説明をしました。

A SEED JAPAN は、銀行の社会性を格付けする Fair Finance Guide の紹介に加え、今年は石炭火力発電所の問題をテーマにアピールし、地球温暖化問題の改善に取り組む国際環境 NGO の 350.org は、化石燃料や原子力関連への投資から撤退(ダイベストメント)することを呼びかけていました。

市民のお金の出資を呼びかける分野では、オイコクレジットが発展途上国で、人や起業する団体にマイクロクレジットの原資のための出資をアピールし、東京 CPB は、国内の社会的事業を市民の意志あるお金で応援育成しようと全国 NPO バンク連絡会と共にアピールしました。

22日午後4時からは、全国 NPO バンク連絡会の理事長田中優氏による「おカネが変われば世界が変わる」と題したミニ講演を開催し、20人近くの方が熱心に聞いて下さいました。4団体それぞれが「社会を変えるためのフェアなお金の流れをつくろう」というエコ金融ブースの意義を伝えることができました。



出資・増資について

東京 CPB に出資したいという方を紹介してください。資料・加入申込書等お送りします。増資をご希望の方も、ご連絡をお待ちしています。

融資先をご紹介下さい

東京 CPB のリーフレット等ご活用ください。

サポート会費について

低金利で社会的事業に融資をする東京 CPB は、皆様からのサポート会費で運営しています。

ご協力をお願いいたします。

(一口千円とさせていただきます)

実績表 2018年3月31日現在

◆会員数・出資金

◆個人会員数：622名 ◆団体会員数：48団体

◆出資金：1億 1035万円

◆融資・社会的投資(2017年度)

◆融資件数：6件 ◆融資残高：3724万円

◆累計融資件数：87件 ◆融資累計額：4億2027万円

社会的投資額：2,300万円

◆サポート会費ありがとうございます！(2017年度)

団体：1件 個人：64名 計1,388,000円